

2014年度 有森 博 特任教授 ピアノ 特別講義(演奏会)

1. 日 時 : 2014年5月20日(火)11時15分～12時45分
2. 場 所 : ミレニアムホール
3. 対象学生【必修】 : 大学「ピアノ演奏法AⅠ・AⅡ」受講生 他聴講可(学内学生・教員のみ)
4. 講 師 紹 介 : 有森 博 特任教授

裏面参照

.....

.....

.....

5. 講 義 概 要

～ラフマニノフのピアノ作品～

ひな菊

リラの花

道化師作品3-4

ショパンの主題による変奏曲作品22

休憩

エレジー作品3-1

セレナード(改訂版)作品3-5

メロディー(改訂版)作品3-3

コレルリの主題による変奏曲作品42

有森 博 特任教授

1992年東京藝術大学大学院修了。その後モスクワにて研鑽を積み現在に至る。これまでに野上登志子、水本雄三、小林仁、ナターリヤ・スースロワの各氏に師事。1990年第12回ショパン国際ピアノコンクール最優秀演奏賞。1991年岡山県芸術顕彰を受賞。1992年第5回シドニー国際ピアノコンクール第4位。1994年第10回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門入賞。1996年から2000年にかけてラフマニノフのピアノ作品全曲演奏会を成し遂げ、2001年にはプロコフィエフのピアノソナタ全曲演奏会を成功させるなど、ロシア作品に積極的に取り組む活動を展開し、ロシア音楽のエキスパートとして高い評価を受ける。1995年、2001年に小澤征爾指揮新日本フィルと協演の他、日本フィル、東京シティフィル、読売日響、九響、関西フィル、山形響、仙台フィル、神奈川フィル、東フィル、ワルシャワフィル、ポーランド放送響などの内外の主要オーケストラ、著名指揮者との協演を重ねる。2004年には小澤征爾指揮サイトウキネンオーケストラのメンバーとしてヨーロッパ6カ国ツアー及び日本公演に参加。これまでに、12枚のCDがリリースされ、2013年12月発売「メトネルの時間」を始め、多くが特選盤に推薦されている。2014年4月には13枚目のCD「ラフマニノフ:24の前奏曲」、秋には14枚目のCD「カバレフスキー4」がフォンテックよりリリースされる予定。現在、ロシア作品によるリサイタルシリーズを、東京文化会館（「ロシアの玉手箱」）、久世エスパホール（「ロシアピアノニズムの系譜」）にて行っている。東京藝術大学准教授。桜美林大学特任教授。大阪音楽大学特任教授。沖縄県立芸術大学非常勤講師。